

本報紹介
「アイウィットネス」
時代を自撃したカメラマン

皆さんは、平敷安常(ひらしきやすつむ)という男性をご存知ですか？

一九三八年沖縄の那覇で生まれ、大阪で育った安常は、様々な困難を経て一九六五年、大阪毎日放送のTVカメラマンとしてベトナム戦争を取材。翌一九六六年、毎日放送を退社して、米ABC放送サイゴン支社のテレビカメラマンとなり以降、一九七五年のサイゴン陥落までの十年間を過酷なベトナムで取材を続けました。

ベトナム戦争後は、ABCの西独ポツダム支局を経て、ニューヨーク本社勤務。

ベイルート市民戦争、イラン革命、湾岸戦争、九一一テロ事件などを取材し続けてきました。

一九九三年に米国籍を取得。二〇〇六年、ABC退社後、二〇〇九年に「キャバになれなかったカメラマン」ベトナム戦争の語り部たち(講談社)で、第四〇回大宅壮一ノンフィクション賞を受賞。二〇一一年五月十八日号のNews Week 日本版において、俳優の渡辺謙、テニスプレーヤーのクルム伊達公子とともに「世界で尊敬される日本人」二十五人にも選ばれた方なのです。なぜ、そんな方が、愛知沖縄県人会の会報に登場したのか？と思われるかもしれません。私も手紙を頂くまでは、その名前すら知りませんでした。手紙をくれた方は安常の実弟である平敷安辰(やすあき)さん七二歳。愛知県の東郷町に在住です。

安辰さんは、兄の新しい本が出版されるといふことで、県人会の皆さんにも兄の作品を紹介したいとお気持ちで手紙を出されたそうです。私はさっそくお会いしてお話を聞くことにしました。

「兄弟は戦後、九州に疎開していた沖縄の人々と苦勞を共にした経験もあり、県人は職も土地も人脈もなく、生き続けるために苦闘を強いられ、さげすまれた時期がありました。この壁を、

正直さ、誠実、何クソという努力で道を拓いていったそうです。それは今でも誇りに思っているそうです。

毎日放送を退社した理由は、一ヶ月間のベトナム取材を終えて帰ってから、もつと取材をしたことの強い思いがあったためABCに飛び込んだそうです。

十年間、毎日放送で頑張り将来を期待され本人もやり甲斐を感じている矢先でしたが、これと想像したら、どんな危険な所にも突き進む強い意思が見て取れます。

今回、そんなお兄さんが出版した「アイウィットネス」時代を自撃したカメラマン」という本は、様々な現場を渡り歩いたお兄さんだからこそ伝えられる内容になっているそうです。二〇〇一年九一一同時多発テロの世界貿易センターの崩壊で煙と砂塵に呑み込まれるシーンもお兄さんの撮影だったそうです。

そんな現場での出来事をリアルに伝えているこの本は実に読み応えがありそうです。

お話を聞いていると安辰さんが、お兄さんを尊敬していることが、話の端々から伝わって来て兄弟の深い絆を感じました。

最後に安辰さんは「この本は少し値段が高くて二八〇〇円購入には二の足を踏むかもしれませんが、日本中の図書館にあるので、ぜひ読んで欲しい。無かったら図書館に依頼して入れてもらってでも読んで欲しい」とのことでした。



平敷 安辰さん 72歳

教室を、「主人である秀盛先生が、その優しい面立ちと口調ながらも、しっかりとした指導をされており、その伝承と保存、引いては内地へも正しく伝えようとする姿勢」に惹かれ、取材当日も若い女性から「男性ままで、皆が一生涯懸命、稽古に励んでいました。」



そばとラフテーの店『島唄』
北名古屋市熊之庄射矢重103
TEL 568-24-2547

突撃お店訪問
沖縄家庭料理「島唄」

五月十一日(土)。名古屋北西部に位置する沖縄料理の店「島唄」を訪れました。

「沖縄そば」と通称することでしょう。ちなみに詳しい方なら「そば」と言っても沖縄そばは他、宮古そば、八重山そばの大きく分けて3種類がある。この中でも特に島唄さんは「石垣」出身の東筋(あがりすじ)夫婦が経営されており、昨今の飲食業不況と言われる中でも、あくまでも八重山地方から直接仕入れた本物の沖縄の具材にこだわり、現地の材料のみを使用した本物志向の料理を企業努力として提供してくれま

す。もちろん、そばも八重山特有の丸みがあり細い麺を使用しています。スープもあっさりとして、それは沖縄の潮騒を思い出させるものでした。また、お店の二階では八重山古典民謡の三線

築100年の時を刻む空間と沖縄音楽がゆったりと貴方を包み込む。

Bistro Cafe **うちな〜たいむ** **瀬戸もやい奴**

〒489-0043 瀬戸市朝日町10番地
TEL/FAX (0561) 84-6783
営業時間 8:00~23:30 不定休

隣接する「島唄」の告知
全国県人会東海地区連絡協議会の事務局である愛知新聞中部支社から定期協議の御依頼がありました。興味のある方はお近くの連絡先でお問い合わせください。

愛知沖縄県人会連合会ホームページ

我が愛知沖縄県人会連合会のHPIは
随時更新しております。
沖縄好きなかた、ご興味のあるかた是非ご覧下さい。
<http://aichi-okinawa.org/>

◇沖縄イベント情報◇

★第34回 豊田沖縄ふれあいエイサーまつり
日時 2013年8月25日(日)開場11時 開祭12時~19時
場所 豊田スタジアム 東イベント広場
雨天時スタジアム内コンコース(荒天中止)
スペシャルゲスト しおり
沖縄屋台多数出店 入場無料 & 駐車場無料
お問合せ 豊田沖縄ふれあいエイサーまつり実行委員会
090-1747-9666 事務局 小林まで

★八重山古典民謡保存会 東海支部 15周年記念公演
~肝かいしゃ~ 大濱みね先生をしのんで
日時 2013年10月14日(月・体育の日)午後2時開演
場所 名古屋市芸術創造センター 大ホール
入場料 前売り3000円 当日3500円
お問合せ 090-1982-8893 東筋(アガリスジ)まで

★第15回 あいち沖縄まつり 毛遊び
日時 2013年10月20日(日) 10:30~16:30 雨天時27日に順延
場所 名古屋港ガーデン埠頭 つどいの広場
入場無料! 琉球芸能・琉舞・民謡ショー・エイサー他
琉球屋台・沖縄そば・チャンプルー・ムーチャーetc
お問合せ 090-3423-6865 辺土名(へんとな)まで

居酒屋 **めんそーれ**
兎兎兎
ととと
一宮市昭和3丁目2-19
TEL0586-43-6667

おきなわカフエ
やんばる
ソーキそば・サーターアンダギー
10:00~18:00 **0565-76-7372**
月・火 定休 豊田市白川町日野27-25 比嘉 るみ子
<http://www.015.upp.so-net.ne.jp/yanbaru/>

沖縄家庭料理 **世果報**
林久江
〒473-0912 豊田市広町町広田512
TEL0565-52-4727 携帯090-7681-9387
営業時間 17:00~21:00
定休日 日曜日・第3月曜日

国立劇場おきなわ
県外講演 徳川美術館にて開催

「国立劇場おきなわ 第三回県外講演 琉球文学から観る古典芸能の魅力」
日時: 二五年九月二八日(土)午後二時開演
場所 徳川美術館(講堂) TEL:052-965-8988
料金: 入場無料 先着 一五〇名程度収容可
一、古典舞踊
二、講演「琉球文学から観る古典芸能の魅力」
講師 波照間永吉(沖縄県立芸術大学教授)
三、組踊・名場面
主催:公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団
お問い合わせ: 国立劇場おきなわ 事業課
電話: 098-871-3811

編集後記 — お知らせと御礼
(会報担当あれこれ)

夏本番、いよいよ沖縄を思い起させる季節がやってきました。
県人会では、この会報の他に「沖縄ガイド」という会員のみなならず、一般の方々にも利用できる耳寄りな情報をお届けする年間誌も発行されています。
ちよつと沖縄気分になりたいとき、沖縄を訪れた時に買ひそびれてしまったものなど、そして、お値打ちに訪沖してみたいなど、今までに知らなかったお店から楽しみ方、芸能・音楽などの習い事も、本場の愛知沖縄県人会連合会は、あなたの「期待」にお応えします。
また、本会報は沖縄県関係者のみならず、「沖縄が好き」な人なら誰でも参加できる機関紙です。投稿やお問い合わせなど、皆さんの自由な「意見を」お待ちしております。
※肖像権、著作権法に基づき、本紙の画像・文章を当会の許可なく転写及び引用することを固く禁じますので、「協力をお願い致します」。



岩手県 大槌町 大槌北小学校
福幸(ふっこう)きらり商店街にて
2013年4月14日(土)

東北 慰問
愛知エイサー協議会

去る、四月十三日と十四日。愛知エイサー協議会は、今年二回目になる東北でのボランティア慰問のエイサーを岩手県大槌市の大槌北小地区福幸きらり商店街と同県陸前高田市の未来商店街で行ないました。
今回初めて参加された方が多く、その方達から代表して協議会東北慰問の前々日から前乗りして、現地でのボランティアを経験した琉球國祭り太鼓愛知支部の小林由宣さん(コメント)を頂きました。

愛知エイサー協議会は今年も東北で太鼓を叩かせてもらい、僕は仕事の都合がつかないで、事前にボランティア活動にも参加させてもらいました。縁あってお世話になったのが、岩手県の遠野市で活動しているボランティア組織「遠野まごころネット」です。現在もボランティア希望者を引き受け続ける数少ない組織の一つです。
内陸部にある遠野市は、陸前高田市や大槌町、釜石市など特に被害の大きかった被災地。車で一時間程で行ける地の利を活かし、後方支援基地として多くのボランティアや自衛隊が入りました。その日僕達一般参加のボランティアがむかっしたのは「まごころ農園」での作業。この農園はボランティアや近くの仮設住宅の人達の作業場であり、「ミニニヶシヨンの場」であり、自立に向けて考える場でもあります。
実際に活動して感じたこと、スタッフや先輩ボランティアの話聞いてわかったことは

単なるお手伝いだけではない、「支援活動」の幅広さと思慮深さでした。寄り添い、時に任せ、この場所から一緒に汗を流す。ボランティアの姿勢と何をもって復興なのかと考えさせられました。
その日の晩はちょうど十一日の月命日、まごころネットの副代表の白澤さんから震災の語り部として大槌町で津波に呑まれて九死に一生を得た話を聞くことが出来ました。
背伸びした口元まで水位があがってきた話、プロパンガスが爆発する火の海を屋根や浮いた瓦礫を乗り越え逃げた話、離れ離れになった家族と再会する話、そしてその後、多田代表のまごころネットに加わり活動していく凄まじい話などです。
受け取ることで、伝えることの難しさがありますが、協議会での演舞後、被災地の方から当時の話、それからの話を少し聞く機会が何度もありました。震災を風化させないよう、白澤さんは被災地の皆が語り部となることを望んでいました。受取り手として協議会はこれからも様々な活動を続けたいです。
最後にまごころネットでは様々な年令、期間、動機の方が体力にあつた活動をしていきます。迷っている方がお見えでしたら是非参加されることをオススメします。

琉球民謡保存会・東海支部
山田文門民謡研究所
教師 **山田 文門**
〒460-0012 名古屋市中区千代田3丁目14-1
TEL (052) 253-6190
携帯 090-1414-9905

沖縄居酒屋 **ゆいゆい**
大城節子
〒460-0008 名古屋市中区栄三丁目8番27号
栄ビル1F
栄アリス大通り かに本家隣
TEL 052-263-5663
<http://yuiyui.kidane.com>
定休日: 火曜日

沖縄料理 **シーサー**
http://www.okinawa-seesaa.jp/
〒474-0074 愛知県大府市共栄町9-9-9 TEL 0562-44-3799